

北海道大学 大学院メディア・コミュニケーション研究院
言語習得論分野教員の公募に関するお知らせ

2019年2月18日

関係各位

北海道大学
大学院メディア・コミュニケーション研究院長
山田 義裕

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当研究院では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、関係の方々への周知ならびに適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

記

1. 職名および人員：准教授1名
2. 職務および担当科目など：
 - (1) 大学院メディア・コミュニケーション研究院 言語習得論分野で、言語学、または応用言語学の研究を行う。
 - (2) 大学院国際広報メディア・観光学院で、言語データ分析論演習を担当するとともに、研究指導を行う。
 - (3) 全学教育科目の外国語（英語、ドイツ語、中国語のいずれか）の講義、およびそれ以外の全学教育科目の講義等を行う（旧来の一般教養としての外国語科目、およびそれ以外の授業担当とお考え下さい）。
 - (4) その他、組織運営に関する業務を行う。
3. 着任予定時期：2019年9月1日
4. 試用期間：採用の日から3箇月
5. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用※1日に7時間45分労働したものとみなす
6. 給与：国立大学法人北海道大学職員給与規程又は国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による
7. 健康保険等：厚生年金・文部科学省共済組合・雇用保険・労災保険
8. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学
9. 応募資格：以下の要件に該当する方
 - (1)から(4)は業務上必須な要件です。(5)から(7)の要件は望ましいこととご理解ください。
 - (1) 博士学位取得者（取得見込みの方を含む）またはそれと同等の能力を有すること。
 - (2) 言語学、または応用言語学において、言語データ分析論演習に関連する分野、たとえば語彙習得研究、コーパス言語学やその関連領域を専門とし、高い水準の業績を有するとともに、その分野での国際共同プロジェクト等の実施ができること。
 - (3) 日本語母語話者でない方は、日本語で担当科目の講義が可能であり、業務遂行能力を有すること。
 - (4) 職務内容が多岐にわたるため、誠実で協調性に富み、積極的に職務・課題に取り組むことができ

ること。

- (5) 大学院での英語による授業を担当できることが望ましい。
- (6) CALL, あるいは多読プログラムの教育経験, 運営経験があることが望ましい。
- (7) 本研究院の国際化に前向きに取り組むことができる能力, 資質, 意欲を持っていること。海外の大学との研究教育交流に積極的にかかわっていただけること。外国語を用いた国際研究集会の組織運営に携わった経験あるいは国際研究集会での複数回の発表経験を持っていることが望ましい。

10. 提出書類：日本語で作成のこと。

- (1) 履歴書（写真添付, 生年月日, 自宅（および可能であれば勤務先等）の住所, 電話番号, E-Mail アドレスを明記）
- (2) 研究業績リスト（著書, 学術論文等, 科研費などの競争的資金獲得状況, 国際研究集会参加状況など。著書, 学術論文は通し番号をつけ, 査読付きのものとそれ以外のものを分けて記すこと。）
- (3) 主要な研究業績（論文別刷等もしくは著書を最低2点, 最大3点まで）。それぞれの要旨を1,000字程度の日本語でまとめたものを必ず添付すること。
- (4) 主要な研究業績とは別に, 博士学位論文（審査中のものを含む）がある場合は, 要旨を1,000字程度の日本語でまとめて添付すること。なお, 後であらためて論文本体の提出をお願いすることがあります。
- (5) 学位証書のコピー
- (6) 以下の3点について, 全部で2,000字程度の日本語でまとめたもの
 - a) これまでの研究概要
 - b) 今後の研究計画
 - c) 研究上の倫理に関する自分の考えについて
- (7) これまでの教育経験と北大での教育（大学院および全学教育）に対する抱負（1,000字程度の日本語）
- (8) 推薦者（2名）の名前・所属・職名・E-Mail アドレス・電話番号

*なお, お送りいただいた書類はお返しいたしません。

*返却を希望される方は, 返信用封筒に住所・氏名を明記し, 送料分の切手を予め貼ったものを同封してください。

*応募者選考の際に札幌で面接および模擬授業等を実施します（国内往復旅費支給）。

11. 応募締め切り：2019年5月7日（火）（必着）

12. 書類送付先：〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院

メディア・観光学事務部

封筒に「言語習得論分野教員言語データ分析論応募書類」と朱書し, 簡易書留で送付して下さい。

*問い合わせ先：件名を「研究院教員公募関連」として, 必ず日本語で, satoshio@imc.hokudai.ac.jp（担当教員：奥 聡）までメールでお問い合わせください。なお, 北海道大学は, 男女共同参画を推進しています。女性の積極的な応募を歓迎します。